

# びわこ大なまず通信

第8号

平成18年4月1日  
びわこ惑惑クラブ

## ラグビー雑感

小倉 一昭



2月12日。京都マスターズの試合後、京都新聞の記者から「ラグビーの魅力は何ですか？」と問いかけられた。幅広い業種、30以上離れた年齢差の仲間。投げる、蹴る、走る、当たる、倒す、何でもよし。アフターファンクションでの親睦、親交・・・と思いつくまま、頭の隅にあることを喋った。

その後ふと、自分はラグビーの何に魅せられ(45年間)続けられたのか？ラグビーの魅力？湯船で、便座の上で・・・いろいろ思い巡らせた。38歳までの現役。息子は卒業していったが自分はそのま留年のラグビースクール。現在の惑惑15年と、ほぼとぎれることなく続けたラグビーだ。魅力なくして続かなかっただろう。

そして便座の上で出した結論は、果たして何が・・・？。それぞれの年代で環境も目指すところもその時々で異なっていたのであろうが、今、惑のラグビーで試合を振替って思い出すのは、

- もう一步早くフォローしていたら・・・
- もう一步早くタックルに入っていたら・・・
- もう少し大きくキックしていたら・・・
- あのときステップを切っていたら・・・

“・・・たら”を現実のものにするためと、失敗プレーのリベンジ、何をさておき、まずラグビーへと掻き立てる原動力であり、魅力だと結論づけた。

“・・・たら”克服のための練習に・・・。成果を試す試合を楽しみに。何よりグラウンドに立てる幸せに感謝して。



チアアップ伊勢大会での一コマ

## 諦めずに走る・・・

堀田 建夫



私のにとって記念すべき日は、平成17年10月16日、チアアップ伊勢ラグビーフットボール大会でのことでした。

大阪との混成赤パンで試合に出場した時のこと、試合も進行し、やがてその時がやってきました。

石塚監督がフルバックの背後ヘナイスキック。それを堤さんが猛スピードで追いかけて。敵のフルバックにプレッシャーがかかり、何

と敵は思わず前へほっぴり出してしまいました。

遅れて追いかけていた私の目の前にボールが転がって来たのです。ゴールラインは直ぐ近く、そのボールを拾い上げた瞬間、レフリーは「アドバンテージ」と叫びました。私の前には誰もいません。

5メートルほどの距離、ああ初トライ！と思って走りましたが、想うように足が動きません。

余裕を持ってトライできる場面なのにインゴールに倒れ込んでしまいました(お恥ずかしい)。

ホントにご馳走様の初トライでした。恐らくこのシーンは、達成までに永い時間が掛かっただけに、一生忘れることはないでしょう。

そしてもう一つ、監督がおっしゃった言葉。「ごっつあんゴールと人は言うかもしれんけど、諦めずに走ったからできたこと」。

これからもそのことを忘れずに二つ目のトライを目指してガンバルぞ。



ねんりんピック福岡大会の一コマ

## <最近の試合結果>

試合日	対戦相手	場 所	試合結果 (2勝3敗)
H18.1.15	西京都クラブ	亀岡運動公園	対西京都 36-29
H18.2.12	西京都クラブ(京都マスターズ)	宝ヶ池球技場	対西京都 46-22
H18.2.26	大阪教員選抜	野洲ビッグレイク	対大阪教員 15-25
H18.3.12	寝屋川クラブ	希望が丘球技場	対寝屋川 5-45
H18.3.26	西京都+どんぐり	亀岡運動公園	対西京都 20-32

## 直近の行事/試合予定

1. H18年度びわこ惑惑クラブ総会(多数のご参加を)

- ・日時: H18.4.22(土) 16:00 ~
- ・場所: 草津エストピアホテル

2. 富惑クラブ戦

- ・日時: H18.4.23(日) 11:30 ビッグレイク集合(守山駅 10:58 発歴史公園行きバスあり)

## 編集後記

昨年度の試合数は17試合と多く、メンバーの皆さんには疲労がたまっていることと推察する。最近の試合では参加人数が少なく、交代もままならぬ状態である。

今年度は海外遠征を控えており、多くのメンバーに参加していただきたい。一般社会と同様に、我が惑惑クラブも高齢化が進んでいく。ぜひ若手(白パン)の補充強化を推進しなければならない。みんなでがんばって若手を勧誘しよう。松田

